

99号

福祉

区民参加の社協広報紙

平成27年8月1日発行

録音版も  
あります

# かなざわ

「福祉かなざわ」編集委員会  
社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5

Tel 788-6080 Fax 784-9011

HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>

Mail [info@kanazawa-shakyo.jp](mailto:info@kanazawa-shakyo.jp)

※「福祉かなざわ」のバックナンバーをご希望の方は、金沢区社協までお問い合わせください。

特集

みんなの共同募金

じぶんの町を

今回は「赤い羽根共同募金」の特集なので赤色だよ



福祉かなざわ  
キャラクター  
ふくにゃん

# 良くするしくみ

金沢さんち♪



父親の  
哲也さん

母親の  
奈緒子さん

姉の  
絵梨ちゃん

祖母の  
和子さん

はじめくん

祖父の  
正太郎さん

10月1日から

**「赤い羽根共同募金」**

が始まります。

私たちのかなざわを、

より暮らしやすい町にするために

駅前や商店街、自治会町内会、

職場、学校、企業、公共施設

などで集められた多くの

寄付金が、さまざまなかたちで

役に立っています。

金沢さん家族の身近でも、

共同募金はいろいろなかたち

で使われているようです…

# ほら、意外に身近でしょ **共同募金**

共同募金は、さまざまな活動やみなさんの暮らしを応援するために役立てられます。

## 保育園に通っているはじめ君と

園庭の遊具や、水遊び用のおもちゃ、小さなプール、日よけのシートなどに使われているんだってさ。

## 子育てサロンでボランティアをしている母親の奈緒子さんと

私たち親の交流や子どもを遊ばせることができるサロンでも、運営費の一部とボランティアの人たちが心をこめて作る手作りおもちゃの製作費に使われているって知って、なんだかうれしくなりました。

## 週2回、デイサービスに通う祖父の正太郎さんと

日中、介護やリハビリを受けるために通っている施設で音楽や踊りを披露してくれる人たちの活動にも役立っているんだってね。



## 視覚に障がいのある人のためのボランティア活動をしている祖母の和子さんと

本を読みたいと願う人に、点訳本、雑誌などの音声訳、拡大写本を仲間で作り、届けています。その備品購入費、作成費はみなさんの寄付でまかなわれています。

## 放課後や休みの日にプレイパークを利用する姉の絵梨ちゃんと

よじのぼったり、くぐって遊んだりできる、縄や木でできた遊具がおもしろいの。パークの人の手作りチラシも楽しみ！

## 電車で勤め先に通っている父親の哲也さんと

駅のPRボックスで手に入れた『福祉かなざわ』っていう情報紙の印刷費などにも使われているんだってね。一年前の秋、仕事帰りに行った居酒屋の募金箱に入れたお金も役に立っているのかな…。

あちこちに共同募金！



募金活動…こんなところでもやっています！

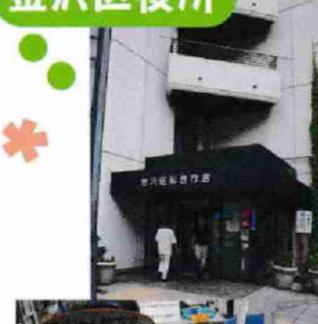


いきいきセンター金沢

横浜金沢郵便局



金沢区役所



済生会若草病院



10月17日(土)開催「第41回金沢まつり いきいきフェスタ」に金沢区社協も出店します！

第1回の共同募金が行われたのは昭和22年(68年も前!)。最近では、キリンやラクダ、ライオンなど動物をモデルにした「赤い羽根バッジ」が話題。今年はツキノワグマだよ(神奈川県限定)。

共同募金は少額から始められる社会参加のひとつであり、お金があればこんなことができるのに、という課題や願いをかたちにするために使われます。寄付するあなたの想いは、町の誰かにきっと届きます。

共同募金に関する問合せ…神奈川県共同募金会横浜市金沢区支会 電話788-6080

## ボランティアセンターだよ!

空いている時間を活用しませんか? ボランティアセンターに寄せられる依頼には様々な種類があります。週1回でも、月1回でも、活動する人のご希望に合う場所をご紹介します。お気軽にご連絡ください。

ボランティアセンターではミニ講座を用意しています。ボランティアの心構えについての話や車いす操作の実践等を行っています。ご参加ください。

日時:平成27年9月10日(木)、11月10日(火) 13時30分~15時  
場所:いきいきセンター金沢2階 対面朗読室

金沢区ボランティアセンター  
(いきいきセンター金沢1階)  
電話 045-784-2222  
FAX 045-784-9011  
月~土曜日(祝日を除く)午前9時~午後5時まで

## ~第3期地域福祉保健計画策定コラム~

金沢区では、現在第3期地域福祉保健計画の策定を進めています。この計画は、平成28年度から32年度までの5か年で、「自分たちの住むまちを自分たちで良くするために」住民と関係機関が協力して取り組むものです。挨拶・健康ウォーキング・避難訓練など日頃行っている活動も計画の一つになっています。

“福祉かなざわ”では27年度を通して地域福祉保健計画の取組みを紹介していきます。

# 金沢区社会福祉協議会の一年 ～平成26年度 事業報告・決算の概要～

## I 要援護者への支援

- ◇地域福祉活動支援
  - ・小地域の福祉活動への支援  
地区別計画推進の支援 等
  - ・地区社協活動への支援  
地区社協活動費の助成 等
- ◇障害児者の社会参加の促進
  - ・ふれあい交流事業（運動会）の実施  
参加者 約400人
  - ・障害児者余暇活動支援事業の実施  
「サマーフレンド」の実施  
参加児童 延べ89人、ボランティア 延べ83人
  - ・金沢区障がい福祉保健「いきいきネット」の充実  
「金沢区障がいフォーラム」の開催  
来場者 291人
  - ・金沢区移動情報センターの運営  
(平成26年1月より開始)  
推進会議の開催(年5回)  
情報収集(訪問、電話によるヒアリング：新規事業所等18件)  
情報発信「タウンニュース」へ広告掲載  
「移動情報センター通信」発行  
「個別支援級向けチラシ」の発行 等  
相談件数 116件
- ◇地域の災害時における要援護者支援
  - ・災害ボランティアネットワークの推進  
災害対応シミュレーションの実施  
金沢区発ボランティアバスの催行  
内容：海底清掃の陸揚げ支援 等
- ◇福祉サービスの提供
  - ・送迎サービス事業  
活動件数延べ 445件、  
利用登録会員 292人
  - ・生活福祉資金貸付事業  
相談件数 延べ1,199件  
貸付件数 24件
- ◇権利擁護事業の推進
  - ・金沢区社協あんしんセンターの運営  
相談件数 延べ3,050件 契約者数53人



## II 関係情報の発信・共有の推進

- ◇最新で役立つ福祉情報の提供
  - ・ホームページを活用した情報提供
- ◇情報紙の充実
  - ・「福祉かなざわ」の発行 年3回

## III 関係団体・機関との連携強化

- ◇区内の商店や企業との協働事業の検討
- ◇福祉啓発事業等の実施
  - ・「金沢区福祉保健のつどい」の開催
    - ① 社会福祉功労者表彰・感謝
    - ② 金沢区地域福祉保健計画推進に向けてシンポジウム  
「地域の中でのつながり・支えあいを目指して」  
来場者 261人

## IV 活動の機会等の促進

- ◇いきいき金沢助成金による活動支援
  - ・ボランティア活動・地域福祉活動等への助成  
配分件数123件  
配分総額 12,177,000円

## V 人材の発掘・育成

- ◇区ボランティアセンターの機能充実
  - ・ボランティアに関する相談・コーディネート  
情報提供等の充実  
ボランティア依頼件数 244件  
ボランティア登録  
(新規) 66人、3団体  
(累計) 482人、54団体  
「かなざわボランティアセンター通信」の発行
- ◇地域のボランティアセンターへの支援
  - ・地域のボランティアセンター交流会の開催
- ◇ボランティア団体の活動充実への支援
  - ・各種ボランティア講座の開催・組織化支援
- ◇福祉教育の充実
  - ・福祉教育の実施  
学校からの相談への対応 14校



## VI 福祉保健活動拠点の運営

- ◇施設の適正な運営
  - ・利用調整会議などを活用した拠点の運営  
利用登録団体114団体  
利用件数 延べ2,442件

### 決算報告

	金額(円)
収入①	60,269,876
支出②	63,603,557
前期末支払資金残高③	31,830,405
当期末支払資金残高①-②+③	28,496,724

### 財産目録

	金額(円)
流動資産①	33,442,649
固定資産②	57,132,715
流動負債③	4,945,925
差引純資産①+②-③	85,629,439

**善意銀行寄託者**(平成27年1月31日～平成27年6月24日)以下の方々からご寄付いただきました。ありがとうございました。(敬称略)  
能登ふみ子、横浜金沢郵便局、アミーガ(手芸ボランティア)、金沢スプリングコンサート実行委員会、能見台地区連合町内会、いきいきセンター金沢利用者(1階窓口募金箱)、横浜ポートヒルライオンズクラブ 金沢茶道会、金沢民謡舞踊普及会、富岡六地藏尊奉賛会、明るい社会づくり運動金沢区協議会 他匿名6件 計750,145円

### 編集委員紹介

岡田 須美子(六浦西第二地区民児協会会長)、岡田 明夫(富岡第二地区社協事務局長)、福島 富士子(NPO法人らしく並木理事長)、外山 薫(ガールスカウト神奈川県第53団回委員長)、中村 泰子(ジョナサン代表)、田中 利昌(横浜市富岡地域ケアプラザ所長)、石井 正則(金沢区役所・福祉保健課)、平本 文枝(公募委員)